記者発表資料

平成 26 年 12 月 19 日
国 土 交 通 省 東 北 地 方 整 備 局
東 日 本 高 速 道 路 ㈱東 北 支 社

常磐自動車道　浪江IC～南相馬IC、相馬IC～山元IC
〈開通1週間後の速報〉
新たに開通した常磐道の交通量をお知らせします

常磐自動車道　浪江IC～南相馬IC間（18.4km）、相馬IC～山元IC間（23.3km）が12月6日（土）に開通しました。開通後の交通状況（速報値）について、お知らせします。今後も引き続き、交通量の動向や開通による効果について順次調査・整理を行っていきます。

12月6日（土）に、常磐自動車道が開通しました。

■開通1週間の交通量※1は、浪江IC～南相馬IC間で2，300台／日、相馬IC～新地IC間で7，300台／日、新地IC～山元IC間で8，200台／日
■これまで開通していた隣接区間の交通量は、3割強増加
■移動時間が、浪江町から仙台市まで約21分短縮

日付	日別交通量（台／日）			備考	天候※2
	浪江IC～南相馬IC	相馬IC～新地IC	新地IC～山元IC		
12月　7日（日）	3，300	10，000	11，300	24時間交通量	晴
12月　8日（月）	2，200	7，000	7，800	24時間交通量	晴一時曇
12月　9日（火）	2，100	6，600	7，200	24時間交通量	曇後一時雨
12月10日（水）	2，000	6，400	7，100	24時間交通量	曇一時晴
12月11日（木）	2，000	6，300	7，200	24時間交通量	曇後一時晴
12月12日（金）	2，400	7，100	8，000	24時間交通量	曇後一時晴
12月13日（土）	2，400	7，900	9，000	24時間交通量	曇時々晴一時雪
開通1週間交通量※1	2，300	7，300	8，200		

※1　開通1週間の交通量は、平成26年12月7日（日）～12月13日（土）の平均値

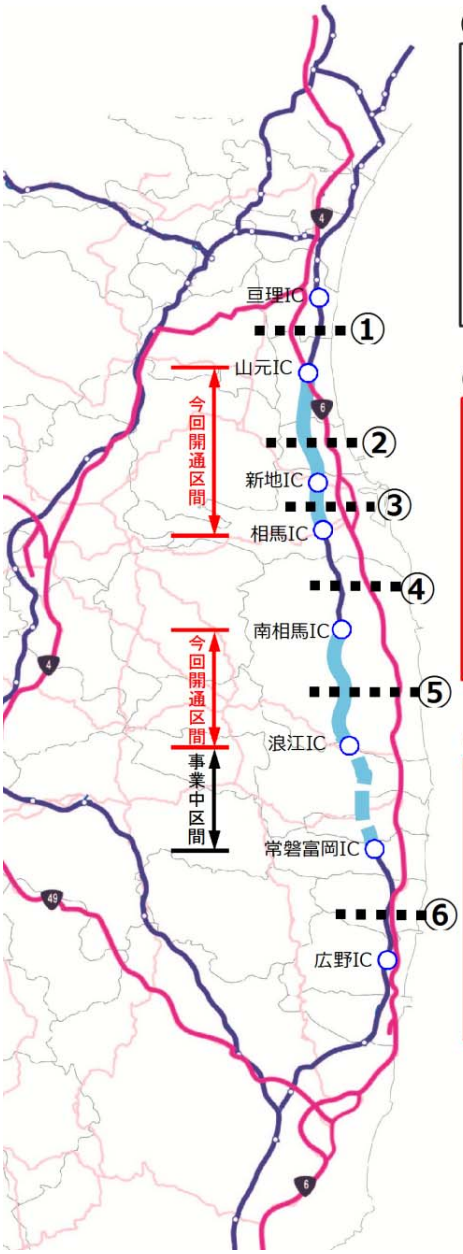
※2　天候は仙台市の昼（6:00～18:00）の天気概況を記載　（気象庁ホームページより）

（お問い合わせ先）
東日本高速道路㈱ 東北支社 広報課（報道担当）　　TEL．022－217－1706
（受付時間／平日9:00～17:25）

※本資料については、青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、宮城県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者クラブ、東北専門記者会にお配りしています。

常磐自動車道　開通直後の交通状況

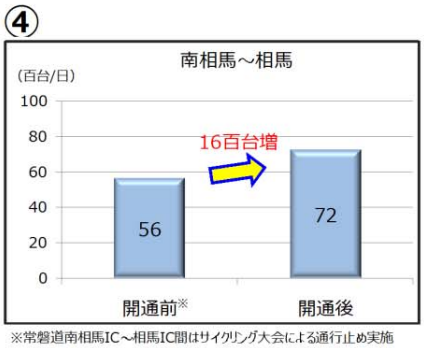
■ 常磐自動車道の開通区間の交通量は2，300台/日～8，200台/日
■ これまで開通していた隣接区間の交通量は、3割強増加





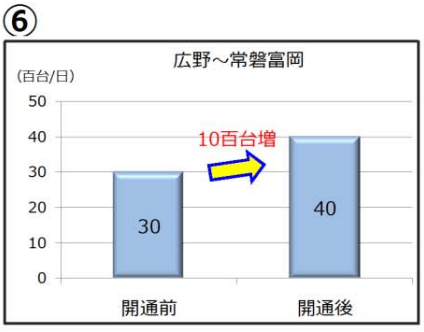






※常磐道南相馬IC～相馬IC間はサイクリング大会による通行止め実施
(11/30　8:00～17:00)





※出典：NEXCO東日本データ

開通前：平成26年11月29日（土）～12月　5日（金）

開通後：平成26年12月　7日（日）～12月13日（土）

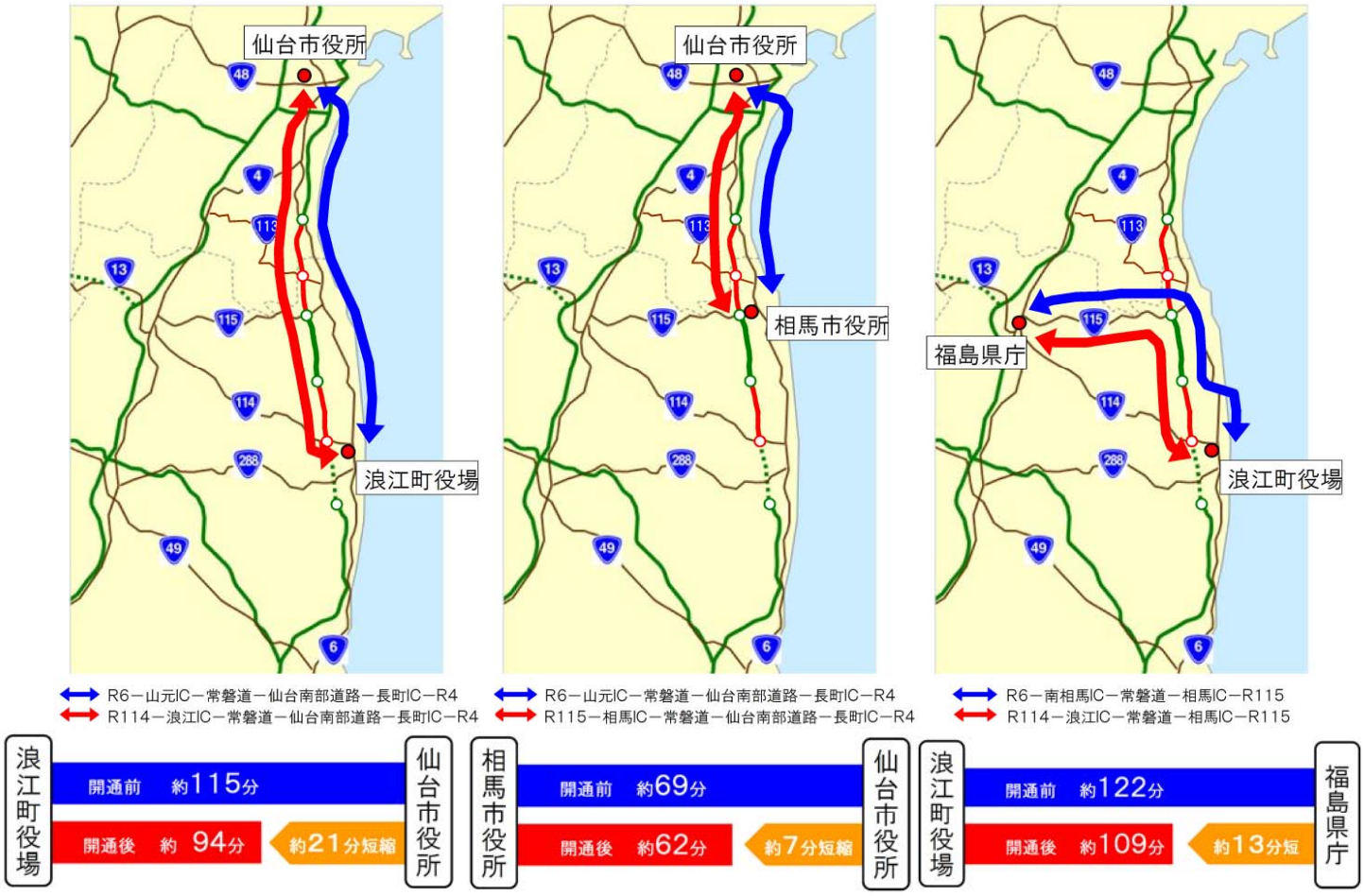
交通量は上記期間の日平均値

移動時間が、浪江町から仙台市まで約２１分短縮

■ **移動時間が短縮されます**

浪江町から、仙台市まで約21分、福島市まで約13分短縮されます。

相馬市から、仙台市まで約7分短縮されます。



※移動時間の算出方法 ： 一般道はルート検索ソフトによる検索結果（平日 12 時出発で算出）。

高速道路は規制速度で走行した場合の移動時間の合算。

常磐自動車道の概要

常磐自動車道は、東京都を起点とし、埼玉県、千葉県、茨城県、福島県を経て
宮城県仙台市に至る約352kmの高速道路です。

今回の開通区間の概要



■道 路 名：常磐自動車道

■区　　間：浪江ＩＣ(福島県双葉郡浪江町大字室原) ～ 南相馬ＩＣ(福島県南相馬市原町区)

延長 18.4 km

相馬ＩＣ(福島県相馬市粟津) ～ 山元ＩＣ(宮城県亘理郡山元町大平)

延長 23.3 km

■道路規格：第１種第２級　設計速度 100 km/h